

【観光を「学ぶ」だけでなく「つくる」学科】

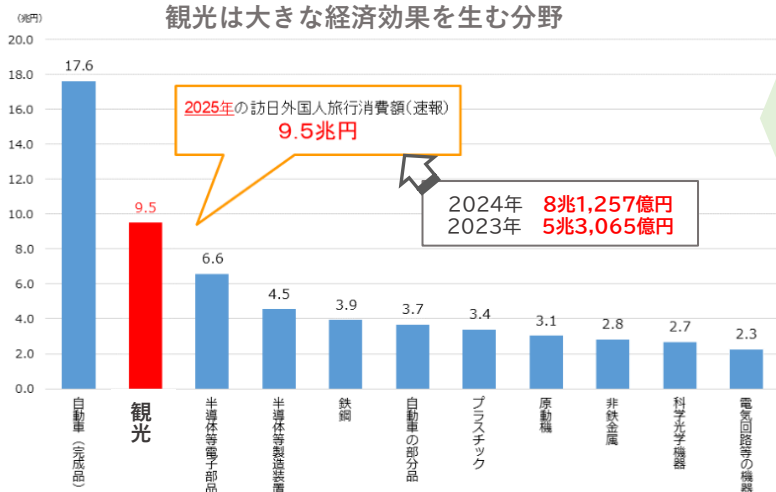
- ・愛知県で唯一の **観光科**
- ・地域を舞台に観光ツアーや商品を企画・開発
- ・3年間の実習や地域連携を通して、AI時代にこそ大切な「考える力」「伝える力」「協力する力」を育成

ここが違う!! 地域と一緒に学び、地域で実践する - 多彩なフィールドワーク

- 豊田市や観光協会、ホテル旅館組合などと連携し、紅葉で有名な「香嵐渓」を中心とした観光地で実践的に学びます
- 生徒自らが観光ツアーを企画・開発するなど、地域の活性化に挑戦する中で、地域や社会に貢献できる力を育みます
- 古い町並みや重要文化財に触れながら、地域密着型の学びを通じて、地域や社会で活躍できる人材を目指します

① なぜ「観光科」なの？

観光は大きな経済効果を生む分野



資料:観光庁「インバウンド消費動向調査(訪日外国人消費動向調査)」,財務省「貿易統計」に基づき観光庁作成(いずれも速報値)

観光立国推進基本法(平成19年1月1日施行)では「観光」が21世紀の日本の重要な政策の柱として位置づけられています。「観光」を学ぶことは、地域や社会の未来を考えることにつながります。

観光は人と地域をつなぐ仕事

日本政府も観光を重要な政策として推進

しかも、自動車・通信・アパレルなど多くの企業が観光分野に注目しています

② 「観光科」で何を学ぶの？

I 地域と観光

外部講師や地域の方から学びます
※予定を含みます

- 1年 おもてなし講演会 ラリージャパン安全管理・運営体験
たんころりん作成実習 足助の町並み散策 ホテル施設見学
ユニバーサルツーリズム研修 観光と空港・地域まちおこし
ジビエを学ぶ 観光地と防災 大学生との足助フィールドワーク
- 2年 SNS情報発信実習 土産物商品開発 観光事業者による講演
ホテル実習 旅行商品企画研修
- 3年 高校生トラベル ① 小学校総合学習プロデュース
② 足助スタディツアー
③ とよたの魅力発見ツアー
④ 足助新聞謎めぐり
- 地域を舞台に
学びをかたちにします

II 産業としての観光 教室で学び、現場で確かめます

- 1年 ビジネス基礎 観光ビジネス 情報処理
2年 ビジネス・コミュニケーション
マーケティング 簿記 観光ビジネス
3年 商品開発と流通 原価計算
ソフトウェア活用 ネットワーク活用

- ① お金と経営のしくみを学ぶ
 - ② 地域の魅力を発見し企画する
 - ③ 情報発信とおもてなしを学ぶ
- 簿記・原価計算・マーケティング・情報処理などを学び
ツアー作成や商品開発につなげます。

③ 高校卒業後はどうなるの？

観光科で学ぶ内容は、
観光業の知識だけでは
ありません。

地域の人々との交流やイベント企画、フィールドワークなどの実践的な学びを通して、

- ①人に伝える力、人とつながる力
- ②考えて行動する力
- ③協力してやり遂げる力

を伸ばします。卒業後の進路は観光業に限りません。観光科で学んだ力は、観光業だけでなく、進学・一般企業・公務員など幅広い進路に生かせます。観光科での学びと経験を土台に、自分らしい未来を切り拓いていきます。



愛知県立足助高等学校

豊田市岩神町川原 5

電話 0565-62-1661

